

平成22年度 シニア懇談会事業報告

世話人代表(氏名) 室井高城 (所属)
 (連絡先) 〒300-1235 茨城県牛久市刈谷町5-8-5
 (電話) 029-873-8844
 (E-mail) takashiro_muroi@yahoo.co.jp

1. 事業報告(必ず箇条書き、簡潔に記入)

(1) シニア懇談会自由討議ミーティング

第105回および第106回触媒討論会開催時に開催して本会の活動のあり方等について意見交換を行った(後者は懇親会)。それぞれ11名、7名が参加。キャリアを生かした教育事業への参画(Q&Aなど)については教育推進委員会と連携する意思があることを示すことになった。その他、シニアの体験談を集めた冊子を作成するなどのアイデアが出された。

(2) シニア懇談会ニュースの発行

2008年12月に第1号を発行して以来、毎月1号の割合で発行を続けている。シニア懇談会メンバーの有志が近況や活動、所感を紹介し、Webサイトにも掲載した。

(3) 日本の工業触媒技術紹介の取り組み

シニア懇談会のメンバーによる実行委員会を組織化(前年度)して次のとおり活動を行った。

- ・工業触媒技術のレビューを作成し発表した: Appl. Catal. A: Gen. 389 (2010) 24-45。
- ・受賞技術を中心に各社の協力を得て11の技術を紹介するCatal. Surv. Asiaの特集号を編集し刊行した: Catal. Surv. Asia 14 (2010)。
- ・日本の工業触媒技術紹介実行委員会委員名簿
 委員長: 室井高城* (シニア懇談会世話人代表)
 委員: 植畷陸男、杉浦正治、高橋武重、丁野昌純、野尻直弘**、出口 隆**(事務担当)
 顧問: 小野嘉夫、御園生誠、菊地英一

* Appl. Catal.レビュー担当幹事、**Catal. Surveys特集号担当幹事

(書ききれない場合は、2枚目の余白に続けて記入してください。)

2. 会計:決算 【収 入】		【支 出】	
1) 前年度繰越金	28,660 円	1) 開催事業経費(弁当代)	
2) 学会補助金	21,340 円	自由討議ミーティング1回	11,550 円
3) その他補助金(具体的に記入)	円	2) 研究会世話人会経費	
	円	・交通通信費	0 円
4) 開催事業参加費など(開催事業報告書(別紙)から転記)	円	・会議費	0 円
回	円	・その他	0 円
5) その他(具体的に記入) ※1		3) その他(具体的に記入)	
預金利息	9 円	シニア懇談会ニュース等郵送費	2,940 円
		次年度繰越金	35,519 円
合 計	50,009 円	合 計	50,009 円

※1 具体的な記述は、2枚目の余白に続けて記入してください。

報告(1)

3. シニア懇談会組織(氏名、所属を記入)

世話人代表 室井 高城

世話人 植畷 陸男、小島 秀隆、志賀 昭信、清水 信吉、杉浦 正治
高橋 武重、丁野 昌純、出口 隆(事務担当)、難波 征太郎、
野尻 直弘、福井 優博

シニア懇談会会員 51 名(会員制度がある場合に記入)

その他

(事業報告続き)

(4)その他

触媒討論会ポスター賞の選考にシニア会員が参画した。